

平成27年3月新規高等学校卒業予定者の求人・求職状況（平成26年8月末現在）

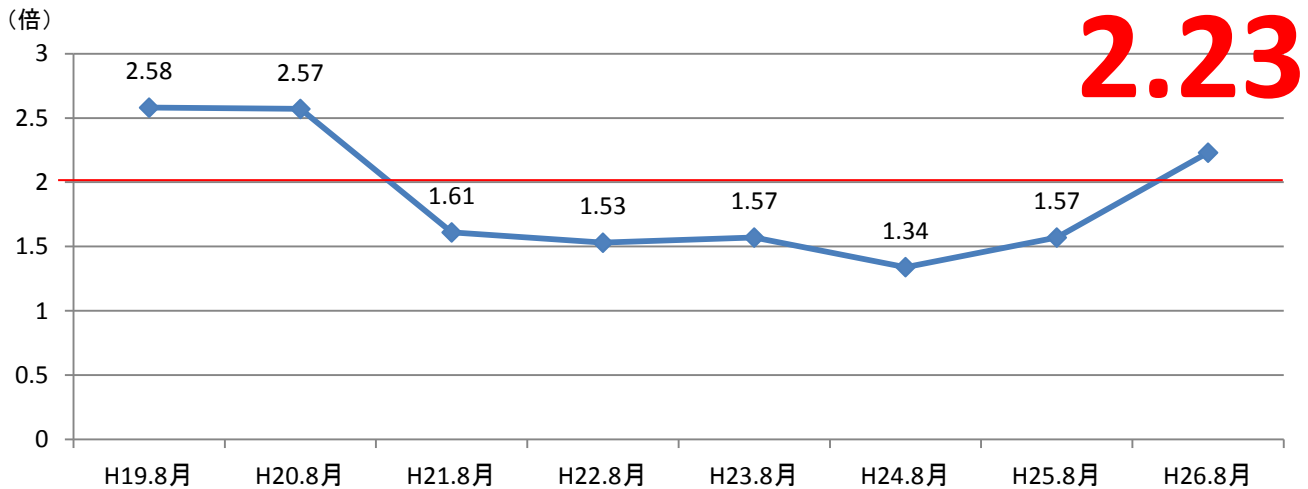
# 大阪府内の高校生の求人倍率は**2.23倍**

（昨年同時期1.57倍）

## リーマンショック後、初めて2倍台に！ （平成20年以降6年ぶり）

求人数	18,124人	（対前年比 39.2%増）
求職者数	8,143人	（対前年比 1.7%減）
求人倍率	2.23倍	（対前年同時期差 0.66ポイントの増）

### 【求人倍率の推移（各年同月状況）】

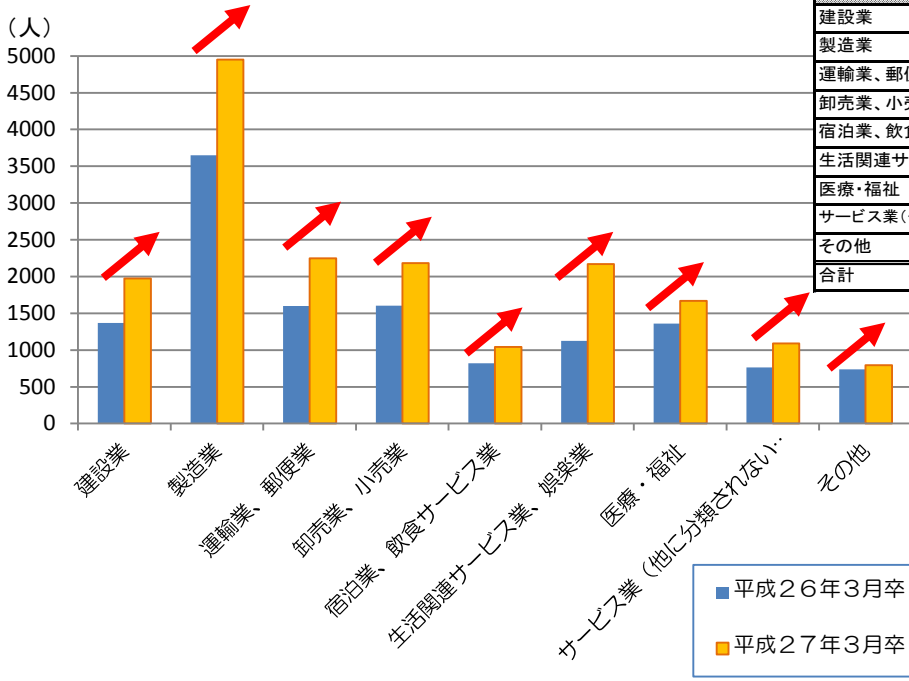


傾向として、特に中小企業で新規高等学校卒業者の採用を数年ぶりに行うという企業や、人手不足感から求人数を例年に比べて増やして積極的に採用するという企業が目立つ。

産業別では、概ねすべての業種で求人数は増加。  
特に建設業、製造業、生活関連サービス業等を中心に大幅に増加。

企業規模別では、「99人以下」の中小企業からの求人が「100人以上」の企業に比して大幅に増加している。

## 【産業別の求人状況（対前年度比）】



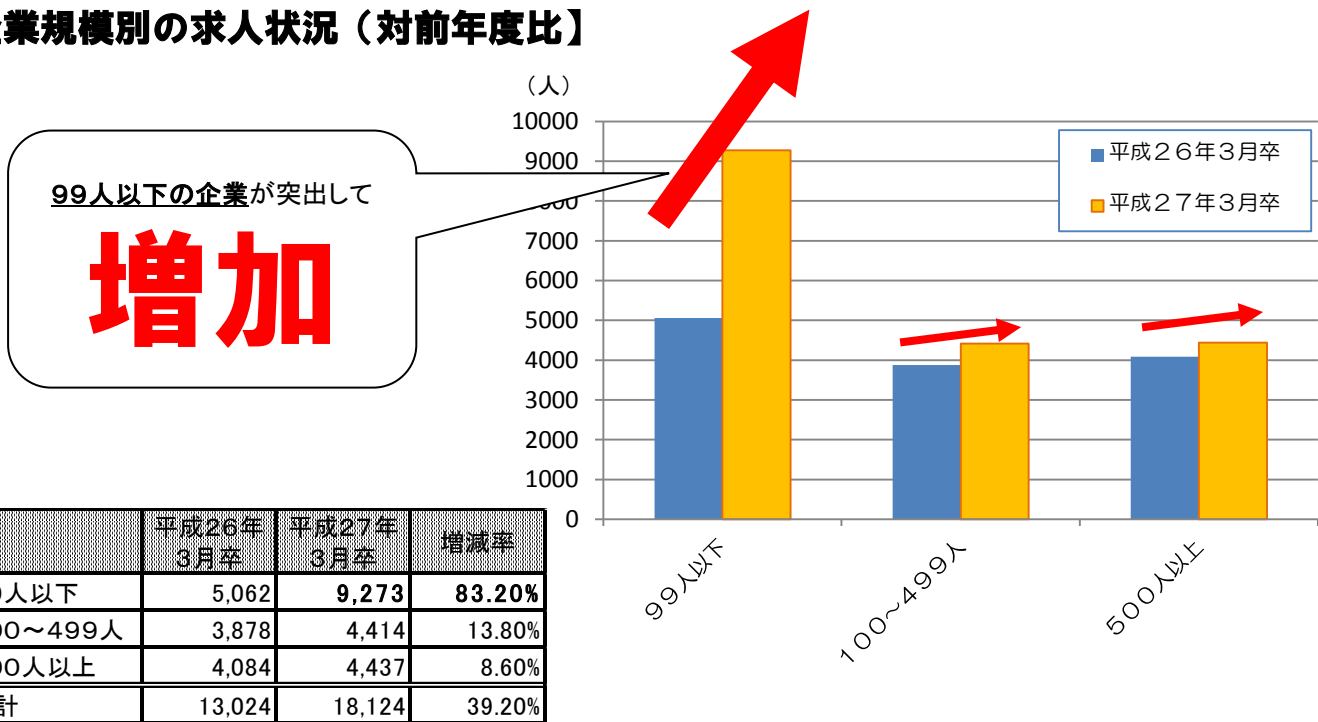
	平成26年3月卒	平成27年3月卒	増減率
建設業	1,367	1,975	44.50%
製造業	3,650	4,952	35.70%
運輸業、郵便業	1,600	2,246	40.40%
卸売業、小売業	1,603	2,181	36.10%
宿泊業、飲食サービス業	820	1,043	27.20%
生活関連サービス業、娯楽業	1,124	2,170	93.10%
医療・福祉	1,360	1,670	22.80%
サービス業（他に分類されないもの）	762	1,092	43.30%
その他	738	795	7.70%
合計	13,024	18,124	39.20%

概ねすべての産業で求人数が

# 増加

- ・「生活関連サービス業、娯楽業」が対前年度比93.1%増と大幅に増加。
- ・次いで「建設業」が44.5%、「サービス業（他に分類されないもの）」が43.3%、「運輸業、郵便業」が40.4%、「卸売業、小売業」が36.1%、製造業が35.7%の増加。
- ・求人数で最も多いのは「製造業」の4,952人となっている。

## 【企業規模別の求人状況（対前年度比）】



99人以下の企業が突出して

# 増加

- ・「99人以下」の企業からの求人数が対前年度比83.2%増と突出して増加。
- ・中小企業を中心に例年を大きく上回る勢いで、求人数が増加。